

町会ニュース

第27号
平成25年 11月1日
(発行)
箕土路町会



豪快さと優雅さの融合

事故なく見事な連携だんじり祭

泉州に秋を告げる10月祭礼

真夏日を思わせる日差しにも肌を刺す風はどこか晩秋を感じさせる12日・13日の二日間。待ちに待った八木祭礼。

各町の自慢のだんじりを繰り出し、盛大で豪快なやりまわしを披露。観客の声援の後押しを受け、今年も大きな事故もなく充実した楽しいだんじり祭りとなりました。

今年度は初めての試みとして夜疑神社の帰り道、吉井町回りのコースを取り入れました。曳行責任者をトップとした一糸乱れぬ組織の見事な連携が感動の二日間を演出してくれました。祭りの運営にあたられた関係諸団体の方々には改めてお礼申し上げます。



今年度初めての試みとして、2日目の行基参りの帰り道、昼の明るいつ時間帯に幼い子ども達にもだんじりに親しんでもらおうと計画された。踏切から箕土路公園までの15分余り、私服姿や手を引かれ子ども達は元気一杯楽しみました。



しばしの休憩時間に身体を休めて英気を養う

幼い子供もだんじり曳きに参加

今年度初めての試みとして、2日目の行基参りの帰り道、昼の明るいつ時間帯に幼い子ども達にもだんじりに親しんでもらおうと計画された。踏切から箕土路公園までの15分余り、私服姿や手を引かれ子ども達は元気一杯楽しみました。



街角散歩

園児もだんじりに大興奮

毎年恒例行事となつた八木北幼稚園の「だんじり鳴り物体験」が箕

土路町だんじり庫で10月3日(木)に行われました。65名の園児が地車保存会の役員の指導と補助を受け鳴り物体験をしました。園児達は目を輝かせて楽しいひと時になった事

後日、園児からは楽し思い出を綴った絵集が届けられました。



行基参りの帰り道幼い子ども達もだんじりを楽しむ

「防災訓練実施」11・17日

今年度は「防災」を町会の重要課題の一つとしていいます。

評議員さん各丁から3名と役員2名の11名で防災委員会も組織しました。今南海トラフ地震の恐怖が紙面を賑わせています。

上町台地活断層は、吹田・豊中・大阪市より岸和田市への総延長42キロ。いつ大地震が起きても不思議ではない緊迫した日々の中で、町会と各団体との連携で、出来る事から一歩ずつその準備と対策を進めていく予定です。

そこで、11月17日午前9時35分から12時まで、消防署と市の危機管理部との連携で、町内放送を通じて箕土路公園まで避

難訓練。引続き水消火器・AED・車椅子での避難対策訓練等を予定しています。(訓練内容に変更あるかもしれません)実施要項のパンフは別途全戸配布しますので多数の参加お願いします。当日は、豚汁と緊急非常用のアルファ米も用意しております。



防災訓練

11・12月の主な行事予定

11月

- 3日(日)埋立ゴミ・廃油回収
- 10日(日)評議員会
- 17日(日)防災訓練



12月

- 8日(日)評議員会
- 22日(日)町会館大掃除